

# 半導体工場の空調システム

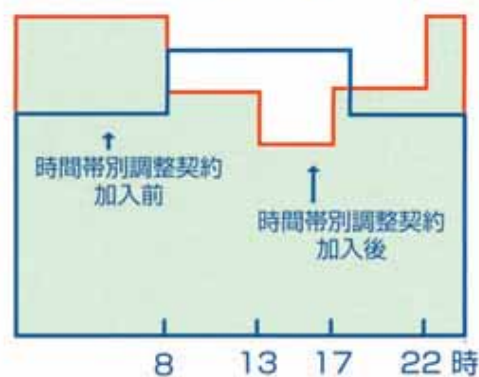
この半導体製造工場では、操業形態に合わせて24時間空調を行っており、工場全体にしめる空調用電力量の割合も高くなっています。

こういった24時間操業型の工場に有利な電力の契約形態として、季節別時間帯別調整契約や夜間使用電力の割合が高い場合に加入できる時間帯別調整契約※があります。

この工場は、従来、季節別時間帯別契約でしたが、潜熱蓄熱空調システムを導入し更に夜間使用電力を増やすことで時間帯別調整契約に移行し、電気料金の低減をはかることができました。

※**時間帯別調整契約**：  
平日の昼間は通常より割高の料金ですが、逆に休日や夜間は割安な料金となる大口電力のお客さまを対象にした契約（各電力会社により名称・内容等に違いがあります。）

## ■負荷曲線（一例）



## 【改善効果】

- 時間帯別調整契約の適用により、工場全体の電気料金が低減できた。（年間8～10%）

## 【設備概要】

- 蓄熱対象負荷:570kW
- ライン冷凍機:330RT
- 蓄熱槽:240m<sup>3</sup>（潜熱蓄熱材）

## ■システム概要

